

- 1 平安時代末期、武士として初めて任命された最高位の官職を何という？
① 内大臣 ② 右大臣 ③ 太政大臣 ④ 左大臣
- 2 院政を行うために、天皇の住む御所の外に設けられた上皇の執務機関を何という？
① 院庁 ② 蔵人所 ③ 政所 ④ 検非違使
- 3 平将門が乱の中で自らを称し、独立した政権を立てようとした称号は何？
① 天皇 ② 上皇 ③ 法皇 ④ 新皇
- 4 摂関家を外戚に持たず、荘園整理令を出して藤原氏の勢力を抑えた天皇は誰？
① 醍醐天皇 ② 後三条天皇 ③ 白河天皇 ④ 村上天皇
- 5 平安時代後期、阿弥陀如来や極楽浄土の世界を絵画・彫刻・建築で表現した美術を何という？
① 曼荼羅画 ② 仏像彫刻 ③ 書道芸術 ④ 浄土教美術
- 6 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
① 藤原道長 ② 藤原良房 ③ 藤原基経 ④ 藤原忠平
- 7 平安時代、父・道長の別荘を寺院に改め、宇治に平等院鳳凰堂を建立した人物は誰？
① 藤原師輔 ② 藤原兼家 ③ 藤原頼通 ④ 藤原道長
- 8 日宋貿易で力をつけた平氏一族が厚く信仰した、安芸国にある神社を何という？
① 日光東照宮 ② 厳島神社 ③ 出雲大社 ④ 春日大社
- 9 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？
① 和泉式部 ② 菅原孝標女 ③ 紫式部 ④ 清少納言
- 10 平安時代末期、東北地方を拠点として独自の勢力を築いた一族を何という？
① 平氏 ② 源氏 ③ 蘇我氏 ④ 奥州藤原氏
- 11 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？
① 大宰府 ② 平安京 ③ 多賀城 ④ 平城京
- 12 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
① 8世紀末 ② 9世紀末 ③ 10世紀末 ④ 7世紀末
- 13 平安時代中期に『枕草子』を著し、宮廷生活の機微を描いた人物は誰？
① 清少納言 ② 和泉式部 ③ 紫式部 ④ 小野小町
- 14 平安時代中期に、地方の統治や徴税などの実務を一任された地方官を何という？
① 郡司 ② 目代 ③ 太宰帥 ④ 国司
- 15 1156年に朝廷内の権力争いから起きた保元の乱で、平清盛らの支持を受けて勝利した天皇は誰？
① 鳥羽上皇 ② 崇徳上皇 ③ 後白河天皇 ④ 近衛天皇
- 16 平安時代に藤原氏が摂政とともに就任し、政治の実権を握った官職を何という？
① 征夷大將軍 ② 関白 ③ 太政大臣 ④ 摂政



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1167年に平清盛がこの地位に就きました。		3 太政大臣	☐
2	院庁は、院政における実務的な行政機関であり、上皇の意志を国家政策として実行する役割を持ちました。		1 院庁	☐
3	平将門は勢力範囲を支配下におくと、朝廷から認められない権力として、あえて「新皇」という称号を名乗りました。		4 新皇	☐
4	後三条天皇は、母が藤原氏出身ではない天皇として即位しました。		2 後三条天皇	☐
5	浄土教美術は、阿弥陀如来や極楽浄土の華やかな世界を絵画、彫刻、建築に込めた芸術です。		4 浄土教美術	☐
6	藤原道長は、娘たちを次々と天皇や皇太子の後とすることで、揺るぎない地位を築きました。		1 藤原道長	☐
7	藤原頼通は、権力の絶頂期にあった藤原道長の息子です。		3 藤原頼通	☐
8	平氏一族は、安芸国にある厳島神社を厚く信仰し、社殿を豪華に造り替えました。		2 厳島神社	☐
9	紫式部は、藤原道長の娘に仕えながら、『源氏物語』を執筆しました。		3 紫式部	☐
10	奥州藤原氏は、豊かな金の産出や馬の取引、大陸との貿易などを通じて莫大な富を築きました。		4 奥州藤原氏	☐
11	道真の急激な昇進に嫉妬した藤原氏などの貴族によって、道真は無実の罪を着せられ、九州の太宰府へ左遷されました。		1 太宰府	☐
12	894年、菅原道真の建議により遣唐使は停止されました。		2 9世紀末	☐
13	清少納言は、中宮定子に仕えた女房です。		1 清少納言	☐
14	国司は地方の政治や徴税を一手に引き受ける地方官です。		4 国司	☐
15	1156年の保元の乱で、後白河天皇は平清盛や源義朝の力を借りて勝利を収めました。		3 後白河天皇	☐
16	「摂政」は天皇が幼少の時に代わって政治を行い、「関白」は天皇が成人した後に政治を補佐する役割を持つ役職です。		2 関白	☐

言えなかった用語ノート